

2016 年度 LPGA ツアー クオリファイングトーナメント (QT) 実施要項

1. ファーストクオリファイングトーナメント

(1) 出場資格

A. 原則として、2016 年 4 月 1 日現在 満 18 歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1998 年 4 月 1 日以前に出生した者】

- ①LPGA ティーチングプロフェッショナル会員 (A 級)
- ②LPGA 会員 1 名の推薦を受けた者 (推薦資格者は 2010 年 8 月入会以前の者)
- ③海外のゴルフ協会、もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦を受けた者
- ④国内のゴルフ場責任者、もしくは国内のゴルフ練習場責任者の推薦を受けた者

B. 上記 A 以外で LPGA が承認した者

「アマチュア資格」

2016 年度ゴルフ規則により当該 QT に出場してもアマチュア資格は喪失しない。詳細は「9. アマチュア資格について」を参照のこと。

(2) 日程及び会場

- | | | |
|---------------|-------|----------------------------|
| A. 清川カントリークラブ | (神奈川) | 8 月 17 日 (水) ~8 月 19 日 (金) |
| B. 都賀カントリー倶楽部 | (栃木) | 8 月 31 日 (水) ~9 月 2 日 (金) |
| C. 山陽ゴルフ倶楽部 | (岡山) | 8 月 17 日 (水) ~8 月 19 日 (金) |

※出場する会場は申込み締切後、LPGA がブロック (会場) 配分する。

※原則として会場変更は認めない。但し、「LPGA 夏の研修会」、「LPGA ティーチングアシスタント実技審査」との日程重複の場合に限り、会場変更を認める。その際、選手は LPGA 指定の会場変更届を提出しなければならない。

(3) 競技方法

- ①54 ホール ストローク・プレー (3 日間競技、各日 18 ホール ストローク・プレー)
- ②18 ホールで競技成立とするが、期間中に 18 ホールを消化できなかった場合は、別途日程を定め競技の成立を図る。

(4) セカンドクオリファイングトーナメントへの進出者

- ①各会場とも出場人数の 20%タイまでの者がセカンド QT に進出する。但し、申込者が 500 名を超えた場合は、セカンド QT への進出人数は 3 地区合計で 100 名を上限とする。
- ②各会場からの進出人数は、各会場とも第 1 ラウンド全組スタート終了後に掲示にて発表する。但し、申込者が 500 名を超えた場合は、各会場からの進出人数の目安を第 1 ラウンド全組スタート終了後に掲示し、セカンド QT 進出者は全会場の競技が終了次第決定する。

2. セカンドクオリファイングトーナメント

(1) 出場資格

A. 原則として、2016 年 4 月 1 日現在 満 18 歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1998 年 4 月 1 日

以前に出生した者】

①LPGA 会員（本年度 LPGA 最終プロテスト合格者を含む/ティーチングプロフェッショナル A 級は除く）及び
2016 年度 TPD 単年登録者、TCP 登録者

②ファースト QT 通過者

B. 上記 A 以外で LPGA が承認した者

〔注意〕上記 B の該当者で日本に居住していない者がセカンド QT より出場する場合、海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦、又は LPGA 会員 1 名の推薦を受けなければならない。

(2) 日程及び会場

A. 那須小川ゴルフクラブ (栃木) 11月2日(水)～11月4日(金)

B. 高坂カントリークラブ岩殿コース (埼玉) 11月2日(水)～11月4日(金)

C. ジャパンクラシックカントリー倶楽部クイーンコース (三重) 11月2日(水)～11月4日(金)

D. JFE 瀬戸内海ゴルフ倶楽部 (岡山) 11月2日(水)～11月4日(金)

※出場する会場は申込み締切後、LPGA がブロック配分する。

(3) 競技方法

①54 ホール ストローク・プレー (3日間競技、各日 18 ホール ストローク・プレー)

②順位がタイの場合は「第 3 ラウンドのスコア→第 2 ラウンドのスコア→第 3 ラウンドの 18 番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。

③18 ホールで競技成立とするが、期間中に 18 ホールを消化できなかった場合は、別途日程を定め競技の成立を図る。

(4) サードクオリファイングトーナメントへの進出者

①競技終了時点で各会場上位者がサード QT に進出する。

②各会場からの進出人数の目安は、各会場で第 1 ラウンド全組スタート終了後に掲示にて発表する。

③サード QT への出場人数最終決定は、「大王製紙エリエールレディス」終了時点 (11 月 20 日) とする。

3. サードクオリファイングトーナメント

(1) 出場資格

A. 原則として、2016 年 4 月 1 日現在 満 18 歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1998 年 4 月 1 日以前に出生した者】

①2016 年度ステップ・アップ・ツアー優勝者

②2016 年度「樋口久子 三菱電機レディスゴルフトーナメント」終了時点の LPGA 賞金ランキング上位 70 位迄の者

③セカンド QT 通過者

B. 上記 A 以外で LPGA が承認した者

〔注意〕上記 B の該当者で日本に居住していない者がサード QT より出場する場合、海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦、又は LPGA 会員 1 名の推薦を受けなければならない。

※出場資格 A、B 含め、各会場とも原則として出場人数は 102 名迄とする。(但し、セカンド QT からサード

QT への進出比率を同比率にする為、102 名に満たない場合がある。）

(2) 日程及び会場

- A. アスレチックゴルフ倶楽部（茨城） 11 月 22 日（火）～11 月 24 日（木）予備日 25 日（金）
B. 有馬カンツリー倶楽部（兵庫） 11 月 22 日（火）～11 月 24 日（木）予備日 25 日（金）

(3) 競技方法

- ①54 ホール ストローク・プレー（3 日間競技、各日 18 ホール ストローク・プレー）
- ②順位がタイの場合は「第 3 ラウンドのスコア→第 2 ラウンドのスコア→第 3 ラウンドの 18 番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③原則として 54 ホールで競技成立とするが、予備日を使用しても 54 ホールを消化できなかった場合のみ、36 ホールで競技成立とする。

(4) ウェイティング登録

サード QT はウェイティング登録制度を適用する。詳細はセカンド QT 会場にて提示する。

(5) ファイナルクオリファイメントトーナメントへの進出者

- ①競技終了時点で各会場上位者がファイナル QT に進出する。
- ②各会場からの進出人数の目安は、各会場で第 1 ラウンドスタート終了後に掲示にて発表する。

4. ファイナルクオリファイメントトーナメント

(1) 出場資格

A. 原則として、2016 年 4 月 1 日現在 満 18 歳以上の女子で下記のいずれかに該当する者【1998 年 4 月 1 日以前に出生した者】

- ①2016 年度 LPGA シード選手で 2017 年度のシード権を獲得できなかった者
- ②2016 年度「大王製紙エリエールレディス」終了時点の LPGA 賞金ランキング上位 50 名（永久シード選手を除く 50 名）の次点者で、複数年シード選手を除く上位 5 名の者（※欠場があった場合も繰り上げは行わない）
- ③2016 年度 LPGA ツアー優勝者で 2017 年度のシード権を獲得できなかった者
- ④サード QT 通過者

B. 上記 A 以外で LPGA が承認した者

〔注意〕上記 B の該当者で日本に居住していない者がファイナル QT より出場する場合、海外のゴルフ協会もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦、又は LPGA 会員 1 名の推薦を受けなければならない。

※出場資格 A、B 含め、原則として出場人数は 102 名迄とする。

(2) 日程及び会場

東急セブンハンドレッドクラブ東コース（千葉） 11 月 29 日（火）～12 月 2 日（金）予備日 12 月 5 日（月）

(3) 競技方法

- ①72ホール ストローク・プレー（4日間競技、各日18ホール ストローク・プレー）
- ②順位がタイの場合は「第4ラウンドのスコア→第3ラウンドのスコア→第2ラウンドのスコア→第4ラウンドの18番ホールからのカウントバック」により順位を決定する。
- ③原則として72ホールで競技成立とするが、予備日を使用しても72ホールが消化できなかった場合のみ、54ホールで競技成立とする。

(4) ウェイティング登録

ファイナルQTはウェイティング登録制度を適用する。詳細はサードQT会場にて提示する。

(5) 出場資格ランキングの決定

ファイナルQTの成績順位により2017年度LPGAツアートーナメント及び、LPGAステップ・アップ・ツアーへの出場資格ランキングが決定する。

5. 実施規定

(1) 競技規則

- ①2016年度ゴルフ規則、LPGAローカルルールおよび競技の条件を適用する。
- ②ドライビングクラブは、R&A発行の最新の「適合ドライバーヘッドリスト」に記載されているものでなければならない。
- ③QTへ出場するプレーヤーは、自身の使用クラブが新しい「クラブと溝とパンチマークの規格」に適合していることを各メーカー等に事前に確認し、規格に適合したクラブを使用し、出場しなければならない。

(2) 申し込み方法

- ①LPGAオフィシャルWEBサイトのQT案内ページにて、受験者登録を行うこと。
- ②①を完了した受験者は、QTエントリー専用ページ（メールにてURLを通知）よりログインし、QTの申し込み及びエントリーフィの決済をしなければならない。
- ③「5-(3)提出書類」を別途郵送すること。
※②または③のどちらか一方の申し込みが締切日までに完了していたとしても、申し込み完了とはみなさない。

(3) 提出書類

- | | |
|-------------------------------------|----|
| ①下記いずれかの推薦書 | 1部 |
| a) LPGA会員1名の推薦（推薦資格者は2010年8月入会以前の者） | |
| b) 海外のゴルフ協会、もしくは海外のプロゴルフ協会の推薦 | |
| c) 国内のゴルフ場責任者、もしくは国内のゴルフ練習場責任者の推薦 | |
| ②運転免許証などの身分証明書の写し（本名と生年月日が確認できるもの） | 1部 |
| ③パスポートの写し | 1部 |
| 〈日本国籍の者〉①、②を提出のこと。 | |
| 〈外国国籍の者〉①、③を提出のこと。 | |

※申込書に添付する写真は、直近3ヶ月以内に撮影したものとする。

※外国国籍の者は、QT案内ページの受験者登録にて、氏名の漢字表記（漢字表記がある者）、カタカナ表記、ローマ字表記を必ず明記すること。

※外国国籍の者は、日本国内における連絡先（会社名、担当者、電話番号）を必ず記入のこと。

※上記提出書類は、LPGA会員およびTPD単年登録者以外の必要提出書類とする。

※ティーチングプロフェッショナル会員は受験者登録のみ行うこと。

(4) 申込受付期間及び締切日、エントリーフィ

	受付期間・締切日	LPGA会員	LPGA会員以外
ファーストQT	2016年4月1日 ～5月31日迄 (当日消印有効)	*¥43,200	¥54,000
セカンドQT A. ①LPGA会員（2016年度最終プロテスト合格者を含む/ティーチングプロフェッショナル会員[A級]は除く）及び2016年度TPD単年登録者、TCP登録者 ②ファーストQT通過者 B. 上記A以外でLPGAが承認した者	2016年8月1日 ～8月31日迄 2016年9月9日迄 2016年5月31日迄	¥43,200	¥54,000
サードQT A. ①2016年度ステップ・アップ・ツアー優勝者 ②2016年度「樋口久子 三菱電機レディスゴルフトーナメント」終了時点のLPGA賞金ランキング70位までの者 ③セカンドQT通過者 B. 上記A以外でLPGAが承認した者	2016年10月28日迄 2016年11月11日迄 2016年11月11日迄 2016年5月31日迄	¥54,000	¥108,000
ファイナルQT A. ①2016年度LPGAシード選手で2017年度のシード権を獲得できなかった者 ②2016年度「大王製紙エリエールレディス」終了時点のLPGA賞金ランキング上位50名（永久シード選手を除く50名）の次点者で、複数年シード選手を除く上位5名の者（※欠場があった場合も繰り上げは行わない） ③2016年度LPGAツアー優勝者で2017年度のシード権を獲得できなかった者 ④サードQT通過者 B. 上記A以外でLPGAが承認した者	2016年11月21日迄 2016年11月21日迄 2016年11月21日迄 2016年11月25日迄 2016年5月31日迄	¥54,000	¥108,000

*LPGAティーチングプロフェッショナル会員（A級）
(消費税込)

※締切日以降の申込みは、理由の如何を問わず一切受け付けない。

※申込受付後の書類及びエントリーフィは返却しない。（2016年度LPGA最終プロテスト合格者を除く）

※電話、電子メール、FAXでの申込みは受け付けない。

※受験者はQT申し込み専用ページにて、各ステージの申し込み時にエントリーフィを支払うこと。

決済方法は、クレジットカードまたはコンビニエンスストアでの支払いを選択することができる。

●利用可能クレジットカード…VISA、MASTER、JCB、AMEX、DINERS

●支払い可能コンビニエンスストア…セブンイレブン、ファミリーマート、サークルK・サンクス、ローソン・ミニストップ、セイコーマート

(5) 欠場者の繰り上げ・ウェイティング登録

サード QT 及びファイナル QT において、欠場者が出た場合の繰り上げ方法は下記のとおりとする。
各ステージの通過者が欠場した場合、その欠場者と同じ会場の次点順位者を繰り上げるものとする。また、
その他欠場者が出た場合は、ウェイティング登録制度を適用する。ウェイティング登録制度における各会場
の繰り上げ優先順位は、LPGA が抽選で決定するものとする。

ウェイティング登録期間：各会場トーナメント前日（指定練習日）第 1 組スタート 1 時間前～17:00 迄

(6) その他

LPGA 会員以外の者で QT を受験する者は、必ず本名で受験しなければならない。プレーヤー名などは認めないものとする。尚、外国籍の者は漢字表記の名前であっても、原則としてカタカナ表記での登録とする。※ TPD 単年登録後は、プレーヤー名を使うことができる。但し、変更後 5 年間は再変更することができない。

6. TPD 単年登録

サード以降のクオリファイングトーナメントで成績順位が付いた者で、TPD 単年登録セミナーを受講した者は、2017 年度の TPD 単年登録をすることができる。TPD 単年登録は、1 年間（2017/1/1～12/31 まで）の登録とする。

A) TPD 単年登録セミナーについて

TPD 単年登録を希望する場合は、登録セミナーを必ず受講しなければならない。また、このセミナーは 3 年連続または 3 回受講しなければならないものとする。

①日時・場所 2016 年 12 月 13 日（火）～12 月 14 日（水）【予定】

* 会場は東京近郊を予定。詳細はファースト QT の際に通知する。

* 登録セミナーには、受講者本人が参加すること。代理人は認めないものとする。

②受講者 2017 年度 TPD 単年登録を希望する者で、下記資格を有する者

i) 2017 年度シード権獲得者

ii) 2016 年度サード QT 及びファイナル QT 進出者

③セミナー内容(予定)

* LPGA ツアーターナメント出場に関わる手続き及び規定概要について

* ルール及びマナーについて

* 登録に関する説明 他

④通訳

登録セミナーは日本語で実施する。日本語の解らない外国選手に対して、LPGA は英語・韓国語・中国語（予定）の同時通訳を手配する。個人通訳の帯同は不要である。尚、会場内への立ち入りは受講者本人のみとする。（付き添い、通訳等は会場内立ち入り不可。）

B) TPD 単年登録締切日 2016 年 12 月 16 日（金）

* 提出書類一式及び、登録料は締切日までに提出・入金のこと。

C) ルールテストの実施

- ①日時・場所 セカンドQT 最終日終了後に、LPGAの指定する場所（セカンドQT 4会場）にて実施
※セカンドQT 免除者はサードQT 指定練習日に実施し、サードQT 免除者はファイナルQTの指定練習日に実施するものとする。詳細は対象者に追って連絡する。
- ②参加資格者 2017年度 TPD 単年登録希望者（ファイナルQT 進出者及びサードQT 進出者、サードQTにてウェイティング登録を希望する者）※2016年度 TPD 単年登録者含む。
- ③実施内容 ファーストQT 終了後に20問を送付しその中から10問抜粋したものと、新規の問題で20問を追加し、30問を出題するものとする。21問以上正解で合格とし、合格点に達しなかった場合は追試を行う。（但し、追試は1回のみ）
追試を行い、それでも合格点に達しなかった場合はサードQTへ進出できないものとする。
※セカンドQT・サードQT 免除者が合格点に達しなかった場合は、サードQT、ファイナルQTへ出場できないものとする。
また、ルールテストは日本語か英語を選択することができる。ルールテスト会場への通訳の帯同は認めない。

D) 登録料 ¥540,000（消費税込）

*LPGA ティーチングプロフェッショナル会員（A級）・TCP 登録者については、登録料を¥270,000(消費税込)とする。

E) 在留資格を持たない外国選手がトーナメントに出場する場合は、日本の就労ビザを取得しなければならない。

【注意】TPD 単年登録をする者は、LPGA 在籍5年目以上(2010年入会以前の者)のプロフェッショナル会員又はインターナショナルプロフェッショナル会員1名の推薦及び保証人の署名(外国籍の者は保証企業の署名)が必要となる。

7. 通訳

外国国籍（非居住者及び日本語の出来ない）の者は、必ず各人にて通訳を手配しなければならない。

申込書の通訳帯同名欄に、帯同する通訳名を記載しなければならない。必ず1選手に対して通訳1名を帯同すること。

通訳帯同名欄が未記入の場合は、受験資格を与えないものとする。また、競技期間中は（ファーストQT～ファイナルQTまでの全競技において）必ず通訳を帯同しなければならない。

8. 注意事項

(1) エントリー完了に関して

- ①エントリー完了の確認はプレーヤーの責任とする。

【注意】エントリーの完了とは、QT エントリー専用ページでの申し込み及びエントリーフィ決済の完了、および「5-(3)提出書類」の郵送が完了したことをいう。（選手本人がLPGAに問い合わせるものとし、選手がこれらを怠った為にエントリーができなくなったとしてもLPGAはその責任を負わないものとする）

- ②エントリー完了後、LPGAがプレーヤーに対してトーナメント参加に相応しくないと判断した場合、

LPGA はエントリーもしくは TPD 単年登録を無効にすることができる。

(2) レジストレーションに関して

レジストレーションは、各会場の LPGA ルームにてトーナメント前日（指定練習日）の第 1 組スタート 1 時間前～17:00 の受付期間内に、本人が行わなければならない。

[注意] エントリーが完了しても受付期間内にレジストレーションを行わなかったプレーヤーは、出場資格を失うものとする。

(3) プレーフィに関して

プレーフィは指定練習日、競技日ともに個人負担とする。

(4) 帯同キャディーに関して

ファイナル QT のみ帯同キャディーを認める。但し、原則として指定練習日から帯同することとし、本戦からの帯同は認めない。帯同キャディーを希望する選手は、出場資格を得た時点で速やかに申込むこと。

①帯同キャディーは競技会場において、平らなゴム底のシューズ及びノンメタルスパイクシューズを着用しなければならない。メタルスパイクシューズ着用は不可とする。

②期間中は、ジーンズ、T シャツの着用を禁止する。帯同キャディーに関する全ての責任は選手が負うものとする。

(5) 帯同コーチ・トレーナーに関して

QT ではコーチ及びトレーナーの帯同を認める。登録を希望する場合は、必ず選手自身で事前に LPGA に申請するか、開催当週の LPGA ルームにて申請することとする。トレーナーは会場のトレーナールームを使用する場合は、開催前週金曜日までに申請すること。

①帯同コーチは指定練習日に限り、コース内への立ち入りを認めるものとする。申請手続き完了後、帯同コーチは必ず LPGA ルームで署名しなければならない。署名の無い場合、コーチの帯同を認めない。

※臨時帯同コーチを登録する場合は、登録料 5,400 円（消費税込）が発生する。詳細は事前に LPGA に問い合わせること。

②トレーナーの活動範囲はクラブハウス内のみとする。コース内への立ち入りは認めない。

※臨時トレーナーを登録する場合は、登録料 5,400 円（消費税込）が発生する。トレーナールームを使用する場合は別途施設使用料として 10,800 円（消費税込）が発生する。詳細は事前に LPGA に問い合わせること。

(6) エチケット・マナーに関して

QT 受験者は LPGA が定めたルール及びマナーに従わなければならない。従わない場合、1 回目は注意と

し、2 回目以降は罰金や会場からの退場を命ずることがある。

罰金の金額は右記の通りとする。 1 回 注意 / 2 回 3 万円 / 3 回 5 万円

①指定練習日以外にプレーを希望する者は必ずゴルフ場に問い合わせ確認し、一般プレーヤーに迷惑を掛けないうプレーをすること。（球を 2 球打ったり、後続組を待たせてホールアウトしたグリーンで練習したりしてはいけない。）

②選手は、トーナメント会場内でジーンズ、迷彩柄のウェア及びポケットが膨らむヒダ付きカーゴタイプのパンツ（含むレインウェア）を着用してはならない。トレーナーを着る場合は襟を出すか上

着を着なければならず、Tシャツについては女性らしいファッション性のあるもの（ゴルフメーカーがゴルフウェアとして販売しているものは可）であれば着用してもよい。ミュール、サンダルの着用は禁止とする。また、トーナメント会場においてプレーヤーとしてあるまじき態度があった場合、LPGAはそのプレーヤーに退場を命ずる権利がある。

- ③ 刺青（イレズミ）、タトゥー（シールなど類似な物も不可）のある者は、ゴルフ場内に入場できない。発見次第、即座に退場を命ずる事がある。

(7) 肖像権に関して

トーナメントに出場する選手及びLPGA会員及び同事務職員は、その出場するトーナメントに関して、LPGA又はLPGAの許可を受けた者により、写真、映画、テレビ、ラジオ、その他電子的媒体に撮影され通信・放送されることを承諾し、かつその出場トーナメントの写真、出演に関する肖像権、著作権をすべてLPGAに譲渡するものとする。

(8) 個人情報に関して

QT受験者は、QT申込みに際して当協会が取得するQT受験者の個人情報を、次の目的の範囲内で第三者に提供（公表）することについて、予め同意することを要する。

- ・ LPGA公式競技、公認競技、特別公認競技、ステップ・アップ・ツアー、LPGA新人戦、特別後援競技、シニア競技、クオリファイイングトーナメント、プロテスト、その他競技会（以下「対象競技」という。）の開催及び運営を行うため
- ・ 対象競技の運営管理業務上必要とされる通知、照会、請求、案内、広報等の連絡を行うため
- ・ 対象競技結果記録の保存及び公表するため
- ・ 対象競技参加者の氏名及びプロ・アマの別、所属（所属クラブもしくは企業名、または学生の場合学校名及び学年）、競技結果を、主催者その他関係者（報道関係者を含むがこれに限らない）に対して適宜の方法により提供するため

(9) その他

- ① 出場資格に関わる内容に虚偽の記載又は誤りがあった場合には、その事実が発覚した時点で出場資格及びTPD単年登録を喪失するものとする。
- ② 天候あるいは社会的事情により競技が出来ないとLPGAが判断した場合、本トーナメントは延期または短縮される可能性がある。
- ③ 本要項に記載されていない新たな事項が発生した場合、すべての決定権はLPGAが保有している。

9. アマチュア資格について

2016年ゴルフ規則アマチュア資格規則では、TPD単年登録をした時点でアマチュア資格を喪失する。詳細（資格喪失、復帰等）については、申し込みをする際に公益財団法人日本ゴルフ協会（TEL. 03-3566-0003）まで問い合わせること。

〈問い合わせ・エントリー申込み先〉

一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 TPD事業部【担当】福井、斉藤、増永

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル8階 TEL. 03-3546-7801 FAX. 03-3546-7805